

2020年度 日本語Ⅳ (1021)

■ 授業科目基本情報

科目区分	一般科目	教職科目	指定なし
単位数	2	選択・必修・自由	自由
授業形態	講義	主な使用言語	日本語
開講時期	I	履修登録システム	【使用しない】
履修登録期間	—	履修取消期限	—

■ 教育プログラム別の履修区分

プログラム名	IS	CB	BS	BN	MS	CP	DS
履修区分	△	△	△	△	△	△	△
コア科目	—	—	—	—	—	—	—
履修方法							

■ 授業科目概要

担当責任教員	橋本 昌子
担当教員	(橋本昌子)
教育目的／学修到達目標	旅行の情報(じょうほう)を収集(しゅうしゅう)したり相談(そうだん)したりして事前準備(じぜんじゅんび)ができる。日本人の家へ行った時、関係性(かんけいせい)を考えながら交流(こうりゅう)し、楽しむことができる。これまでの経験(けいけん)の中で嬉(うれ)しかったことについて、感謝(かんしゃ)の気持ちを表現(ひょうげん)することができる。集団(しゅうだん)の中で周(まわ)りの人のことを考えながら会話ができる。旅行中に起こった問題やその状況(じょうきょう)などを簡単に説明できる。漢字学習は副教材(ふくぎょうざい)と宿題用ワークシートを配布(はいふ)し、原則的(げんそくてき)に自習で進(すす)め、個々(ここの)の様子(ようす)をみながら調整(ちようせい)する。
授業概要／指導方針	学習者(がくしゅうしゃ)主体(しゅたい)の考えに基(もと)づき必要な語彙(ごい)・文法(ぶんぽう)を導入(どうにゅう)しながら、ある程度(ていど)の長さで自分のことや自分の考えを伝(つた)え、日本語で人とつながる力をつける。また、段落(だんらく)構成力(こうせいりよく)を身(み)につけ、固(かた)まりで話す力を養成(ようせい)する。授業(じゅぎょう)ではペアワークでの練習(れんしゅう)で発話機会(はつわきかい)を増(ふ)やし、また、クラス全員でのディスカッションにより多様(たよう)な文化や価値観(かちかん)も学(まな)ぶ。

■ 授業計画

[1限目 9:20-10:50] [2限目 11:00-12:30] [3限目 13:30-15:00] [4限目 15:10-16:40] [5限目 16:50-18:20] [6限目 18:30-20:00]

回数	日付 [時間]	担当教員	テーマ	内容
1	4/21 [3]	橋本 昌子	第6課 旅行に行こう 1 旅行の計画	・コースガイドンス ・自己紹介 ・[V]ましようか ・～し、～(並列・理由) 【できること】どこへ旅行に行きたいか、理由とともに提案(ていあん)することができる
2	4/28 [3]	橋本 昌子	第6課 旅行に行こう 2 旅行の準備 (じゅんび)	・～のは～です(強調構文) ・～そうです(予測) ・[Vて] おきます(準備) ・[Vて] あります(完了) 【できること】旅行の前に何をしておくか話すことができる
3	5/12 [3]	橋本 昌子	第6課 旅行に行こう	・スピーチ 「私の国の有名(ゆうめい)な観光地(かんこうち)」

4	5/19 [3]	橋本 昌子	第7課 西川さんの家へ 1 初めての訪問 (ほうもん)	・特別な敬語(けいご) ・お[V]になります ・尊敬動詞(そんけいどうし) ・お/ごします 【できること】初めて会った人と、丁寧(ていねい)な日本語を使って話すことができる
5	5/26 [3]	橋本 昌子	第7課 西川さんの家へ 2 一緒に作りましょう	・[イ]<V・[ナA]/[N]にV ([A]の副詞的用法) ・[Vて]いる間に、～ ・[イ]<V・[ナA]/[N]に します 【できること】よく知っている料理について簡単(かんたん)に作り方を説明(せつめい)することができる
6	6/2 [3]	橋本 昌子	第7課 西川さんの家へ	・ミニスピーチの後、ピジターセッション 「私の国と外国で違(ちが)うこと」
7	6/9 [3]	橋本 昌子	第8課 ありがとう 1 うれしい出来事(できごと)	・[Vて]あげます ・[Vて]もらいます ・[Vて] くれます 【できること】親切(せんせつ)にされた経験(けいけん)を話したり、親(した)しい人に手助(てだす)けを申(もう)し出(で)たりすることができる
8	6/16 [3]	橋本 昌子	第8課 ありがとう 2 お世話(せわ)になりました	・いただきます ・くださいます ・[Vて]いた だきます ・[Vて]くださいます 【できること】お世話(せわ)になったことを他(ほか)の人に話したり、お世話(せわ)になった人(ひと)にお礼(れい)を言(い)ったりすることができる
9	6/23 [3]	橋本 昌子	第8課 ありがとう	・スピーチ 「うれしかったこと」
10	6/30 [3]	橋本 昌子	第9課 アルバイト先で 1 アルバイト先のルール	・[V]ことになっています(規則) ・[V]ように/[Vな い]ように、～ ・条件形(じょうけんけい) ・[V]ように/[Vな]いよ うにしてください 【できること】先輩(せんぱい)からルールを聞いたり、後輩(こうはい)に説明(せつめい)したりすることができる
11	7/7 [3]	橋本 昌子	第9課 アルバイト先で 2 楽しいアルバイト	・お[V]ください ご[N]ください ・[V]そうです(直 前の様態) ・[Vて]おきます(放置) ・[Vて]しまいます(完了) ・ [V]ことになっています(予定) 【できること】スムーズに仕事ができるように、お互(たが)いに声(こえ)をかけ合うことができる
12	7/14 [3]	橋本 昌子	第9課 アルバイト先で	・スピーチ 「いろいろなルール」「アルバイトの経験(けいけん)
13	7/21 [3]	橋本 昌子	第10課 旅行(りょこう)に行って 1 ハプニング	・受身(うけみ) ・～のに、～ ・～みたいで す(様態) ・～ようです(様態) 【できること】旅行(りょこう)先で予期(よき)できない状況(じょうきょう)や不利益(ふりえき)な状況(じょうきょう)になった時、その状況(じょうきょう)や問題点(もんだい)などを簡単に説明(せつめい)することができる
14	7/28 [3]	橋本 昌子	第10課 旅行(りょこう)に行って 2 ガイドブックを片手(かたて)に	・[Vる・Vた・Vている]ところです ・[Vて]きます/ いきます ・[A] そうにV・～みたい(比況) 【できること】現在(げんざい)の自分の状況(じょうきょう)や目筋(めくせん)のものなどについて簡単に説明(せつめい)することができる
15	7/31 [3]	橋本 昌子	第10課 旅行(りょこう)に行って 復習(ふくしゅう)テスト	・受身(無生物主語) ・復習(ふくしゅう)テスト (20分)

16	8/4 [3]	橋本 昌子	スピーチ大会 (たいかい)	スピーチ 「おすすめのお土産(みやげ)」「旅行に行って」などについて
----	---------	-------	---------------	---------------------------------------

■ 授業日程

[1限目 9:20-10:50] [2限目 11:00-12:30] [3限目 13:30-15:00] [4限目 15:10-16:40] [5限目 16:50-18:20] [6限目 18:30-20:00]

回数	日付	時間	講義室	備考
1	4/21	3	L13(BS)	
2	4/28	3	L13(BS)	
3	5/12	3	L13(BS)	
4	5/19	3	L13(BS)	
5	5/26	3	L13(BS)	
6	6/2	3	L13(BS)	
7	6/9	3	L13(BS)	
8	6/16	3	L13(BS)	
9	6/23	3	L13(BS)	
10	6/30	3	L13(BS)	
11	7/7	3	L13(BS)	
12	7/14	3	L13(BS)	
13	7/21	3	L13(BS)	
14	7/28	3	L13(BS)	
15	7/31	3	L13(BS)	
16	8/4	3	L13(BS)	

■ テキスト・参考書

テキスト	『できる日本語・初中級』(6課～10課)
参考書	『Kanji Look & Learn』 ・『Kanji Look & Learn ワークブック』 ・『楽しい読み物 55』 ・『どんどん読める! 日本語ショート・ストーリーズ』 ・『読解厳選テーマ別25・初中級』

■ その他

履修条件	初級(例:『みんなの日本語初級1』や『げんき初級1』など)を終了していること、または同等レベルであること。基本漢字を80字程度、読むことができ、正しい書き順で書くことができること。コース開始前に復習テストと会話テストを課すことがある。 「日本語III」を修了していることが望ましい。
オフィスアワー	Eメールで連絡の上、日時を決める
成績評価の方法と基準	・5段階(秀・優・良・可・不可)で評価する。 ・宿題(20%)・復習テスト(20%)・漢字ワークシート(20%)・スピーチ5回(40%)で評価する。

関連科目	日本語 III
関連学位	
注意事項	・履修人数を制限する場合がある。(原則、最大12人) なお、必要に応じて進度や内容を調整することがある。